

計画の名称	静岡県の陸・海・空のネットワークの形成、美しい港湾景観の保全と創造（重点計画）											
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	静岡県											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内経済を支える物流拠点における港湾機能の再編、ならびに機能向上を推進し、効率化を図るとともに、人流・交流拠点としての機能を付加し、賑わいの創出を図る。</li> <li>・このうち、港湾管理者と国が連携して海上物流の効率化等を図るために一体的に行う港湾施設整備や、港湾周辺の交流拠点の賑わいの創出を重点的に行う。</li> </ul>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,472	A	3,472	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3実績		R9
1	清水港に寄港するクルーズ船の乗客数増加のため、国と連携した港湾機能の再編を図る。 清水港に寄港したクルーズ船の乗客数の増加	2234人	人	48000人
2	国と連携した港湾機能の再編の一環として、清水港新興津地区に緑地を整備し、親水空間の創出を図る。 清水港新興津地区における緑地への来訪者の増加（R9未見込み） （R9末時点の供用目標緑地面積A=6.1haより推定される年間利用者増加数 92,000人）	0人	人	92000人
3	沼津港内港地区における、「みなとオアシス」の拠点機能と連携した港湾緑地の整備により、交流空間の創出を図る。 沼津港みなとオアシス拠点施設への来訪者の増加	354400人	人	363200人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-001	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	拠点	建設	岸壁(-4.5m)	延長 L=260m	清水港・江尻地区						1,140	1.12	-	
	A02-002	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	拠点	建設	清水港新興津地区 緑地等施設整備事業	緑地・人工海浜整備 A=6.1ha	清水港・新興津地区						2,177	2.30	-	
	A02-003	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	拠点	建設	沼津港内港地区 緑地等施設整備事業	緑地・多目的広場整備 A=0.7ha	沼津港・内港地区						155		-	
												小計						3,472		
												合計						3,472		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	171				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	171				
前年度からの繰越額 (d)	206				
支払済額 (e)	246				
翌年度繰越額 (f)	131				
うち未契約繰越額 (g)	100				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	26.52				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係者協議の難航				